

秋田県種苗交換会 農産物出品展示にて3年連続1等。

秋田県仙北市・VSハウレンソウ生産者 佐藤信行さん

(JA秋田おぼこ 広報誌『Obako』2014年11月号より)



特集

切り拓く未来 明日への躍進— 技術と知恵が集った“農”の祭典

第137回秋田県種苗交換会

秋田県農業の祭典「種苗交換会」が10月30日から7日間にわたり、男鹿市を会場に開催されました。
期間中は、県内各地でつくられた農産物の展示や農業機械化ショーなど様々なイベントや行事が催されました。秋の繁忙期も落ち着き、農業の祭典を楽しもうと県内外から83万5,000人(主催者発表)が会場を訪れ、賑わいを見せました。

農業功労者

(農)ニューファーム千畑

平成15年11月設立。法人設立当初から水稲直播栽培により、春作業の労働力を野菜栽培に振り向ける。冬期間のセリをはじめ、年間を通じ20種類以上の作物に取り組み、法人設立以前に比べ、組合員1人当たりの農業所得は約2.5倍に増加した。周辺地域に与えた影響は大きく、「ニューファーム千畑に続け」として、地域における組織経営体の先駆者として位置付けられている。



10月30日、男鹿市民文化会館では、秋の稔りに感謝する新穀感謝農民祭と開会式が行われました。農業功労者表彰では、1団体・1個人が受賞。当JAM管内からは農ニューファーム千畑千畑が表彰されました。

新穀感謝農民祭 ならびに開会式

顕彰状



さとう のぶゆき
佐藤 信行さん

種類:ハウレンソウ
品種:サンホーフセブン

【経営概況と特色】

連作障害回避とこだわり取引による有利販売のため、VS菌資材による堆肥づくりとボカシ肥料(基肥)を手づくりしている。また、ハウス内の隅々まで地平線のごとく均一に揃うよう管理の徹底を図っているほか、品質・味になよりのこだわりを持っている。



また、秋田県産米品評会では、樋場信雄さん(仙南)が最優秀賞に輝き、全国農業協同組合連合会秋田県本部長賞が付与されました。

今回、全県から22,296点の農産物が出品され、当JAからは311点を出品しました。1等賞13点、2等賞15点、3等賞24点の計52点が選ばれました。出品物が3年連続で1等賞を受賞した福田雅子さん(天曲、佐藤一也さん(西木、佐藤信行さん(西木)には、個人・団体の功績を称える顕彰状が贈られました。

顕彰状



さとう かずや
佐藤 一也さん

種類:ネギ
品種:夏扇パワー

【経営概況と特色】

早獲り1本ネギによる栽培方法で、6月後半からの収穫期を目指す。出荷本数は減少するものの、太めの2L・Lサイズの規格が多く出荷が見込めることから、契約販売による有利販売も期待できる。また、稲刈り前に8割以上作業を終えることができるので、労働力の分散が可能となっている。



顕彰状



ふくだ まさこ
福田 雅子さん

種類:水稲
品種:たつこもち

【経営概況と特色】

出品材の「たつこもち」を飯米用に作付けしている。土づくりを基本として堆肥などの有機質を施用し、品種特性を考慮しながら肥培管理に努めている。



主会場

農産物出品展示

今回、全県から22,296点の農産物が出品され、当JAからは311点を出品しました。